

全L協事業25第17号
平成25年4月8日

正会員 各位

(一社) 全国LPガス協会

平成24年度補正予算に係る災害対応関連補助事業に関する説明会について
(お知らせ)

平成24年度補正予算のうち、下記の2事業の説明会開催について日本LPガス団体協議会より連絡がありましたので、お知らせいたします。

なお、今後のスケジュール(申請の受付期間、申請書式等及び詳細)は決定次第アップされますので、今後とも同協議会のホームページを注視ください。

記

1. 災害対応型石油ガス自動車導入促進対策事業(LPG車)
2. 災害対応型石油製品貯槽型供給設備整備事業(災害バルク)

補助制度ホームページアドレス

(日本LPガス団体協議会)

<http://nichidankyo.gr.jp/hojo/industry/lpgcar/index.html>

以上

(発信手段: Eメール)

(担当者: 事業推進部 堀江、島田)

2013/4/8

近畿エルピーガス連合会

ブロック長 (一社)兵庫県エルピーガス協会 御中

日本LPガス団体協議会
補助事業室

平成24年度補正予算に係る災害対応関連補助事業に関する説明会について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、日本LPガス団体協議会は、平成24年度補正予算に絡む下記の災害対応関連補助事業を執行することとなりました。

記

- 1) 災害対応型石油ガス自動車導入促進対策事業(LPG車).....2.5億円
 - ・タクシー及び乗合バス以外のLPG車が対象
 - ・フォークリフトも対象
 - ・災害発生時に人や貨物物資の輸送手段確保のため車両の提供等で協力する
 - ・補助率は1/2、補助金交付限度額は25万円/台
 - * 受付開始を4月10日(予定)から

- 2) 災害対応型石油製品貯槽型供給設備整備事業(災害バルク).....6.9億円
 - ・交付対象;災害発生時に一時避難所になり得る施設等
病院、老人ホーム、地方公共団体が災害時に避難所として指定した施設など
 - ・貯槽、圧力調整器、ガスメータ、ヘッダーまでの部分を鋼管等で接続、燃焼器までの設備
日団協が指定した機器等
 - ・補助率;中小企業者は2/3、その他(自治体含む)は1/2

上記の補助事業を円滑に行うため、添付資料のとおり各地での説明会開催を企画しましたので、ご案内いたします。
つきましては、近畿ブロックでの説明会を下記の要領で開催しますので、各県協を通じ会員各社への周知及び参集の呼びかけを頂きたくお取り計らいのほどよろしくお願いいたします。

記

開催日;平成25年4月18日(木)14:30~16:30

場 所;メルパルク大阪 『マノワール』

公募説明;14:30~15:30 災害対応型石油ガス自動車導入促進対策事業(LPG車)

15:30~16:30 災害対応型石油製品貯槽型供給設備整備事業(災害バルク)

以上

問合せ先;日団協;補助受託室 03-5511-1420

担当;LPG車(齋藤・岸)

バルク(松本・岸)

LPガス自動車・災害バルク 共同公募説明会 スケジュール表

日時		会場	時間	公募内容
4月17日	高松	パールガーデンホテル 高松市福岡町2-2-1	13:30~14:30	LPガス自動車
			14:40~15:40	災害バルク
4月18日	大阪	メルパーク大阪 大阪市淀川区宮原4-2-1	14:30~15:30	LPガス自動車
			15:30~16:30	災害バルク
4月19日	広島	TKPガーデンシティ広島 広島市中区中町8-18	10:00~11:00	LPガス自動車
			11:10~12:10	災害バルク
4月23日	札幌	(一社)北海道LPガス協会	13:00~14:00	LPガス自動車
4月24日	仙台	ホテル白萩 仙台市青葉区錦町22-19	13:00~14:00	LPガス自動車
			14:00~15:00	災害バルク
4月25日	東京	TKP虎ノ門 東京都港区虎ノ門1-19-9	10:00~11:00	LPガス自動車
			11:10~12:10	災害バルク
4月25日	名古屋	TKP名古屋ビジネスセンター 名古屋市中村区椿町1-16	15:00~16:00	LPガス自動車
			16:10~17:10	災害バルク
4月26日	福岡	TKP天神シティセンター 福岡市中央区天神2-14-8	13:30~14:30	LPガス自動車

「災害対応型LPガスバルク供給システム」とは？

「災害対応型LPガスバルク供給システム(以下「災害対応バルク」と略)とは、LPガスのバルク貯槽と、供給設備(ガスメーター、ガスホース、圧力調整器など)・消費設備(煮炊き釜、コンロ、暖房機器、発電機など)をセットにしたもので、地震や津波など大規模災害により電気や都市ガス等のライフラインが寸断された状況においても、LPガスによるエネルギー供給を安全かつ迅速に行うことを目的として開発されたシステムです。



バルク貯槽ユニット

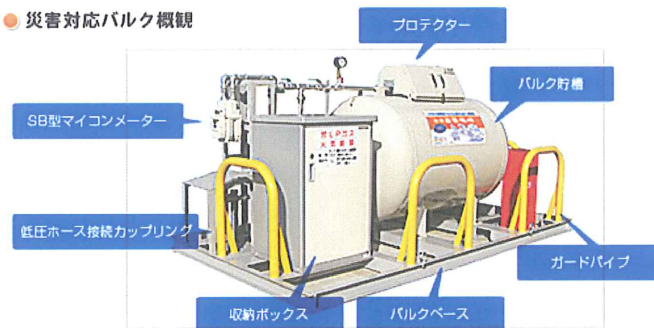


設置事例

バルク貯槽ユニットの概要

バルク貯槽ユニットには、緊急時にすぐに使用できるようにマイコンメーターやガス栓ユニットが標準装備されており、ワンタッチカップリングを使えばコンロや暖房機器などを簡単に接続することができます。また、バルク貯槽のサイズには300kg、500kg、1,000kgの3タイプがあり、平常時においても通常のバルク貯槽として、LPガス供給設備に接続して利用することができます。

● 災害対応バルク概観



ガス栓ユニットと消費機器との接続



バルク貯槽ユニットに備え付けられたガス栓にホースを接続し、消費機器と接続します。接続はワンタッチカップリング方式なのでどなたでも簡単に接続できます。

災害時対応ユニット「SGU-4」(伊藤工機製)



既設バルク



SGU-4を設置したところ



SGU-4本体

